

取扱説明書

LED 液晶モニター

このたびは LG モニター製品をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

24UD58

27UD58

目次

3 ライセンス

4 設置する

- 4 付属品を確認する
- 5 サポートされているドライバーとソフトウェア
- 6 各部の名称
 - 6 - OSDジョイスティックの使用方法
- 7 出入口端子
- 8 持ち運びの際のご注意
- 9 モニターを設置する
 - 9 - スタンドを組み立てる
 - 10 - スタンドの取り外し
 - 11 - ケーブルホルダーの使用
 - 11 - テーブルに設置する
 - 12 - 見やすい角度に調整する
 - 13 - ケンジントン(Kensington)ロック
 - 13 - 壁掛け金具を取り付ける
 - 14 - 壁への取り付け

15 接続する

- 15 PCに接続する
 - 15 - HDMI接続
 - 15 - DisplayPort接続
- 16 AV機器に接続する
 - 16 - HDMI接続
- 16 外部機器に接続する
 - 16 - ヘッドホンを接続する

17 詳細設定

- 17 メインメニューの表示
 - 17 - ナビゲーションOSDの機能
- 18 ユーザー設定
 - 18 - OSDメニュー
 - 18 - クイック設定
 - 19 - 画質
 - 22 - 全般
 - 23 - リセット

24 困ったとき

26 仕様

- 26 24UD58
- 27 27UD58
- 28 工場サポートモード(Preset Mode, PC)
- 28 HDMI
- 28 DisplayPort
- 29 HDMIタイミング(映像)
- 29 電源LED

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。ライセンスの詳細については、www.lg.comを参照してください。



HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものだけに限り、ERP指令に対応できるモニターに適用します。
*このモニターはオンにした後、画像表示の調整動作がない場合は、4時間以内に自動的にオフになります。
*この設定を無効にするには、OSDメニューで [全般]>[自動スタンバイ]を[オフ]にしてください。

設置する

付属品を確認する

製品を使用する前に、すべての付属品が揃っているか確認してください。万が一、付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。

このマニュアルは日本で発売する製品を前提に作成されています。日本以外でお求めの場合、製品型番、製品の仕様、付属品等が異なることがあります。



CD-ROM(取扱説明書/
ソフトウェア収録)
および各種カード



電源コード



HDMI ケーブル



DisplayPort ケーブル



スタンドベース



スタンドネック



スタンドカバー



ケーブルホルダー



ネジ 2 本

注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 非正規の付属品の使用による破損やケガは、保証の対象外になります。
- 付属の部品を使用することをお勧めします。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が写らなかったり画像にノイズが発生したりする場合があります。

ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の通知なしに変更されることがあります。

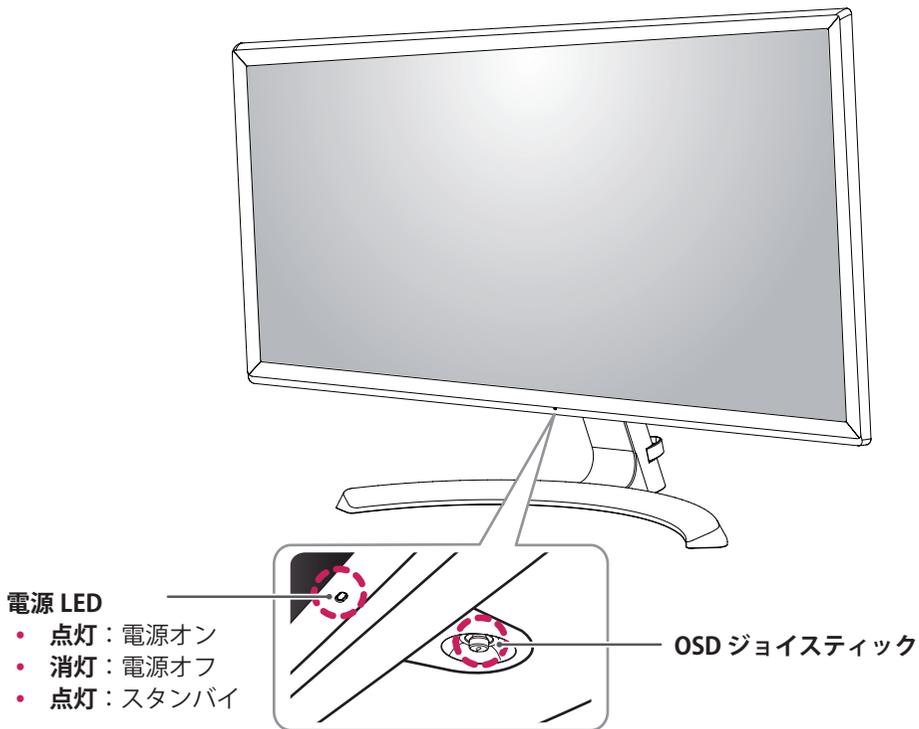
サポートされているドライバーとソフトウェア

お使いの製品がサポートしているドライバーとソフトウェアをご確認のうえ、製品パッケージに同梱の CD-ROM に収録されている取扱説明書を参照してください。

| ドライバーとソフトウェア | インストールの優先順位 | 24UD58,27UD58 |
|------------------|-------------|---------------|
| モニタードライバー | 推奨 | 0 |
| OnScreen Control | 推奨 | 0 |
| Dual Controller | 推奨 | 0 |

- 必須 / 推奨：同梱の CD または LGE の Web サイト (www.lg.com/jp) から、最新バージョンをダウンロードしてインストールできます。

各部の名称



OSD ジョイスティックの使用法

OSD ジョイスティックを指で押したり、上下左右に動かすことで各種機能を簡単に操作できます。

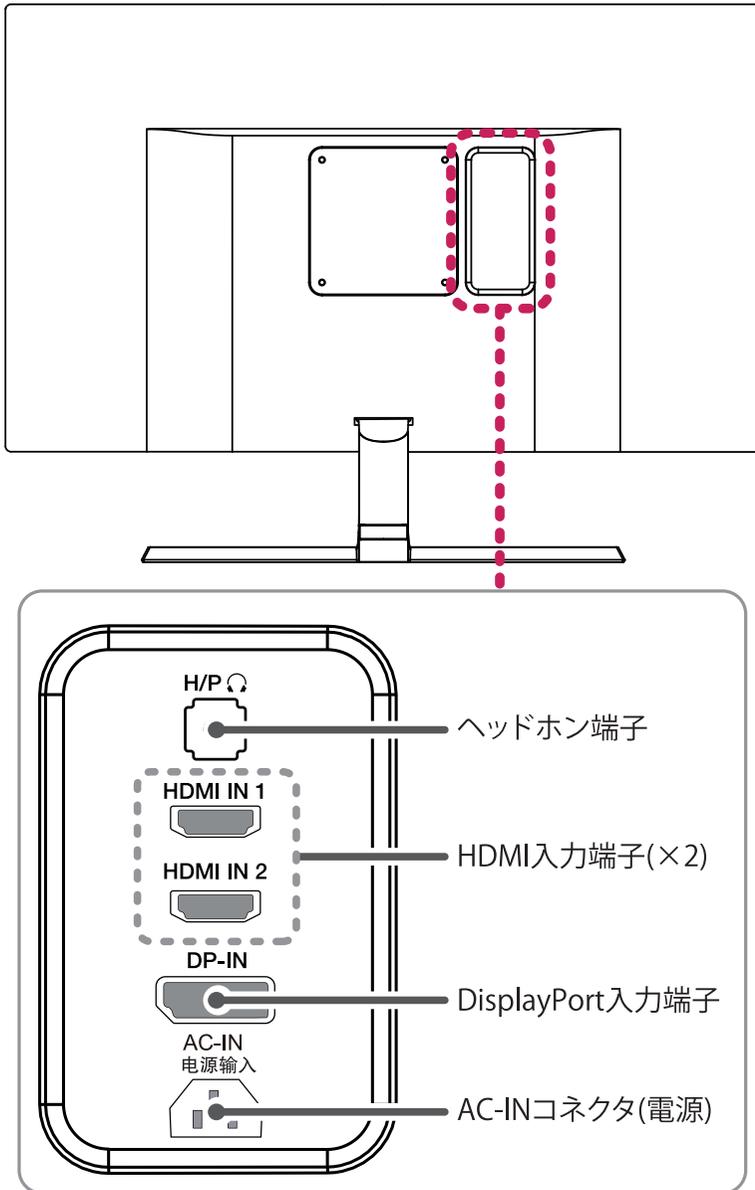
基本機能

| | | | |
|--|--|----------|--|
| | | 電源オン | OSD ジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。 |
| | | 電源オフ | OSD ジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。 |
| | | 音量コントロール | OSD ジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。 |

ヒント

- OSD ジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD：On Screen Display (オンスクリーンディスプレイ)

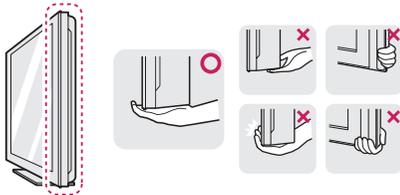
出入口端子



持ち運びの際のご注意

モニターを動かしたり持ち上げる際は、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりする前に、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかりと持ってください。スクリーンの画面を持たないでください。



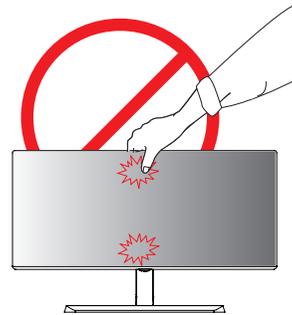
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。



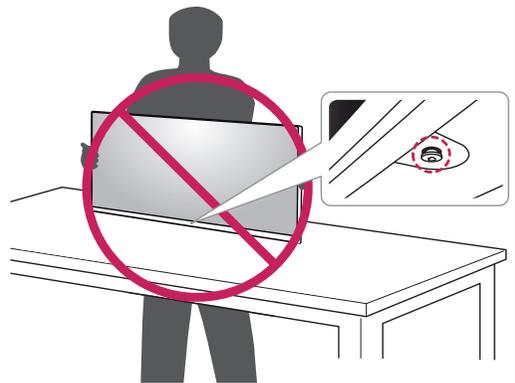
- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

! 注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。



- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。



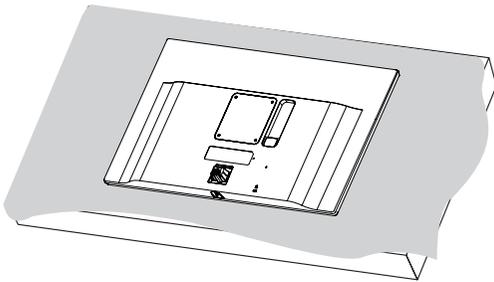
モニターを設置する

スタンドを組み立てる

! 注意

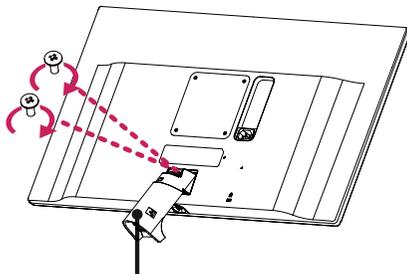
- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前に梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを下に敷いてください。

- 1 画面を下に向けて柔らかい布の上にモニターを置きます。



- 2 スタンドの前後の向きを確認し、スタンドヒンジに**スタンドネック**を取り付けます。

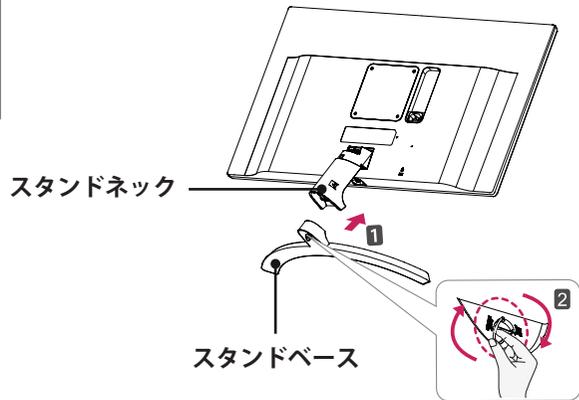
図のように、スタンドとモニターを固定します。付属のネジをプラスドライバーで2か所時計回りに締めて固定します。



スタンドネック

- 3 **!** **1** スタンドベースとスタンドネックを取り付けます。

- 2** スタンドベース底面のネジをコインまたは手回しで時計回りに締めて固定します。

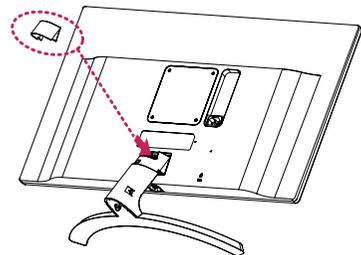


スタンドネック

スタンドベース

- 4 **!** **!** スタンドカバーを取り付けます。

スタンドカバー



! 注意

ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。

! 注意

スタンドを取り付ける際は、モニターにキズをつけたり、ケガをしないように十分注意してください。

スタンドの取り外し



注意

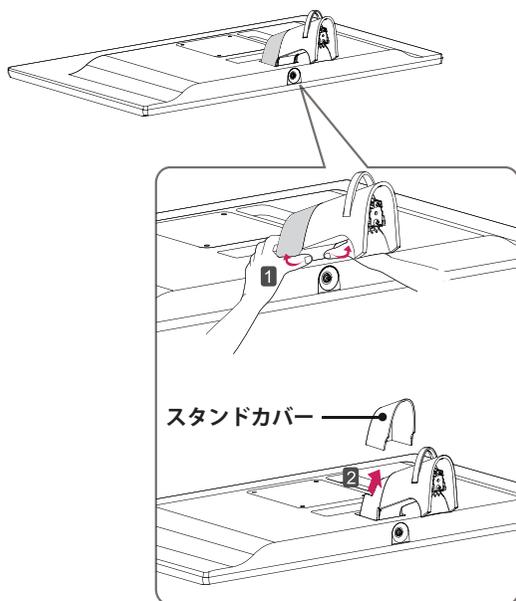
- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを下に敷いてください。

- 画面を下に向けて柔らかい布の上にモニターを置きます。
- 1 スタンドベースの底面にあるネジを反時計回りに回して、ゆるめます。
 - 2 スタンドネックからスタンドベースを取り外します。



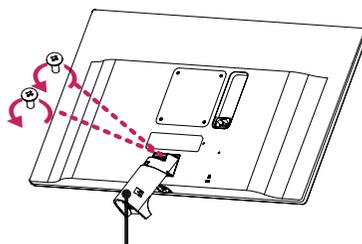
スタンドベース

- 3 スタンドカバーを取り外します。(下のイラストをご参照ください。)



スタンドカバー

- 4 スタンドネックとモニターを固定しているネジを、プラスドライバーで反時計回りに回して取り外し、モニターとスタンドネックを分離します。



スタンドネック



注意

- 実際の製品はイラストと異なる場合があります。
- ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- ネジカバの縁など鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがスタンドから外れて落下し、モニターの損傷やケガをするおそれがあります。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニター画面には触れないでください。液晶パネルが破損する場合があります。スタンドまたはフレーム部分をつかんでください。

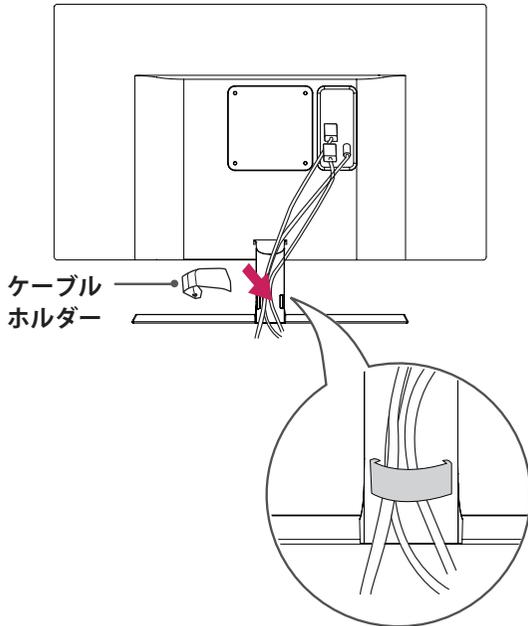


注意

スタンドを取り付ける際は、モニターにキズをつけたり、ケガをしないように十分注意してください。

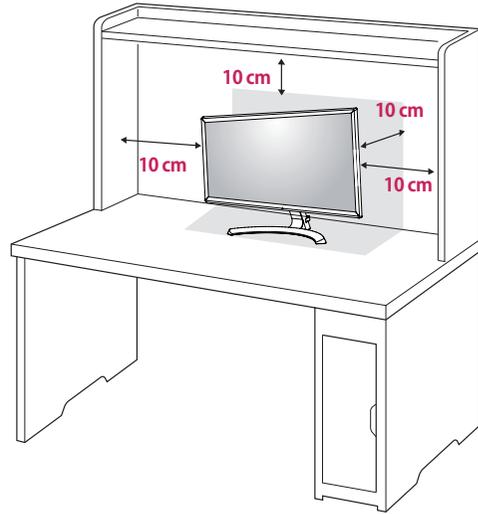
ケーブルホルダーの使用

ケーブルホルダーをスタンドネックに取り付けて、接続したケーブルをまとめます。

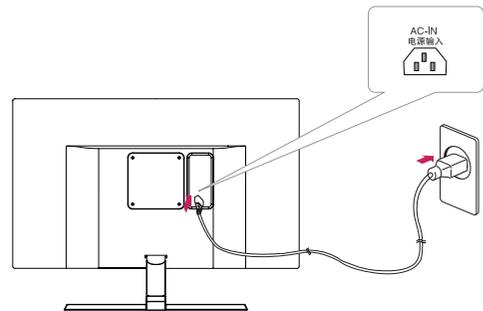


テーブルに設置する

- 1 モニターのを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。
十分な通気性を確保するため、背後および周囲 **10 cm** 以上の空間を開けて設置してください。



- 2 モニターに電源コードを接続し、コンセントにプラグを差し込みます。



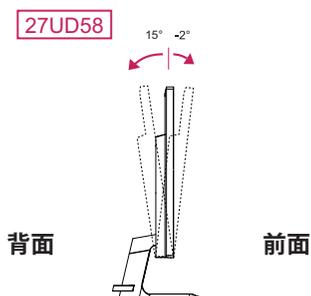
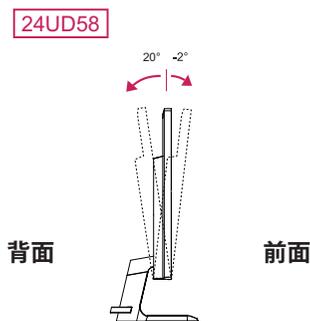
- 3 モニター本体下部の OSD ジョイスティックを押して電源をオンにします。

⚠ 注意

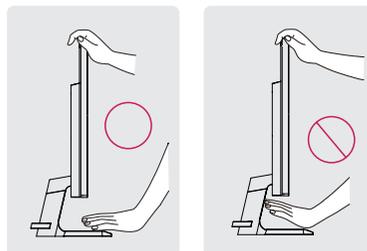
- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電するおそれがあります。

見やすい角度に調整する

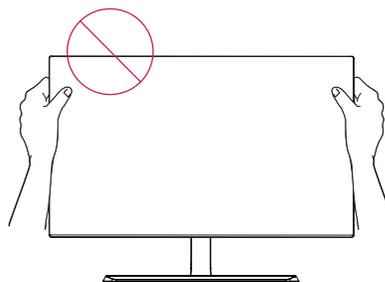
- 1 スタンドに取り付けたモニターを直立させた状態で設置します。
- 2 画面の角度を調節してください。見やすい角度に画面の角度を前後に調整してください。


注意

- モニターの角度を調節するときは、スタンドベースとモニター本体の間に指や手を置かないでください。はさんでケガをする恐れがあります。



- 画面の角度を調整するときは、フレームを持って調整してください。画面のパネルには触れないようにしてください。



ケンジントン (Kensington) ロック

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止に効果があります。

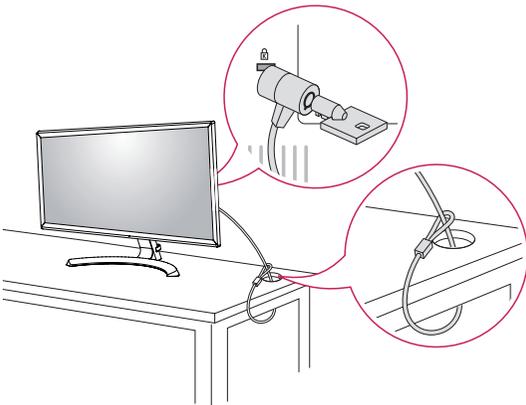
ケンジントンロック用のスロットは、モニターの背面にあります。取り付けと使い方の詳細については、ケンジントンセキュリティシステム付属の取扱説明書を参照するか、ケンジントン社ホームページ <http://www.kensington.com> をご覧ください。

ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。

壁掛け金具を取り付ける

壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。

- 1 画面を下向きにして置きます。画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いてください。
- 2 モニター背面に壁掛け用金具を置き、モニターのネジ穴に合わせます。
- 3 ドライバーで4箇所ネジ止めして、モニターと金具を固定します。

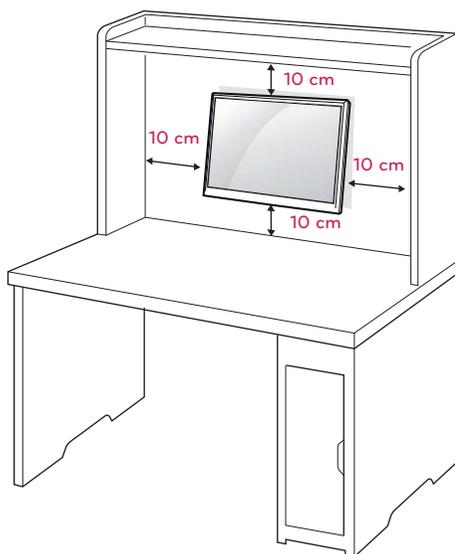


！ メモ

- ケンジントンロックのお求めは最寄りのPCショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、背後および周囲 10 cm 以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



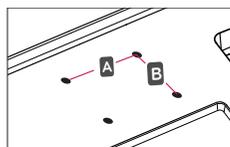
モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面に壁掛けアームを取り付けます。

壁掛け金具（別売り）を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意して取り付けてください。

- 1 ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 2 規格外のネジを使用し、製品が損傷及び落下した場合は保証の対象外となります。

| | |
|-------------|-----------|
| 壁掛け (A x B) | 100 x 100 |
| 標準ネジ | M4 x L10 |
| ネジの本数 | 4 |

- 壁掛け (A x B)



! 注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さずに移動、設置すると落下してケガや感電のおそれがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大なケガをする恐れがあります。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 正規品以外の壁掛け金具を使用したり又ネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- 取り付けの不備による製品の損傷または落下した場合は保証の対象外となりますので十分ご注意の上、作業してください。

メモ

- 壁掛け用金具には、設置説明書と必要な部品が付属されています。
- 壁掛け用金具は別売品です。追加の付属品については、PC専門店や家電量販店などでご購入できます。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け用金具付属の取扱説明書を参照してください。

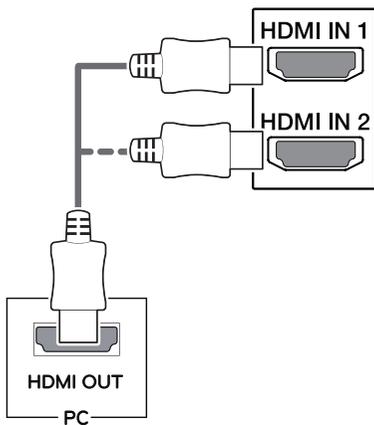
接続する

PC に接続する

本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
* プラグアンドプレイ：PCに機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PCで認識してOSの標準ドライバがインストールされます。

HDMI 接続

PCとモニターをHDMI端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PCとモニターをHDMIケーブルで接続します。OSDジョイスティックを押してOSDメニューを表示し、入力から接続しているHDMI端子(HDMI1またはHDMI2)を選択します。

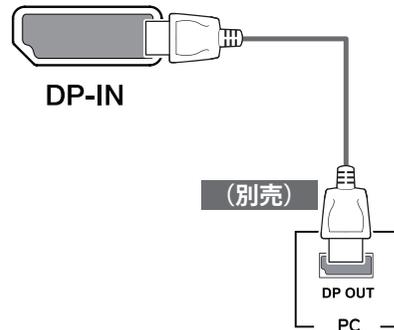


注意

- PCをHDMIで接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- HDMIロゴの付いた規格が保証されたHDMIケーブルをご使用ください。保証されていないHDMIケーブルやハイスピードでない標準HDMIケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピードHDMIケーブル
 - イーサネット対応ハイスピードHDMIケーブル

DisplayPort 接続

PCとモニターをDisplayPort端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PCとモニターをDisplayPortケーブルで接続します。OSDジョイスティックを押してOSDメニューを表示し、「入力」からDisplayPortを選択します。



注意

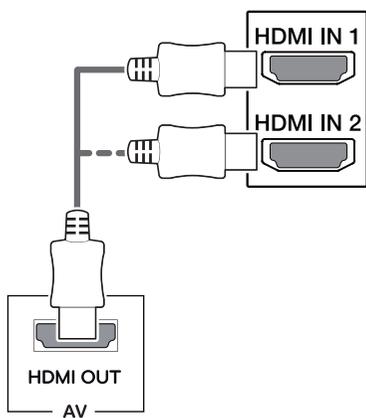
- PCのDisplayPortのバージョンによっては、ビデオ出力または音声出力に対応していないことがあります。
- LGが推奨していない汎用ケーブルを使用すると、画面が写らなかったり画像にノイズが発生したりする場合があります。

AV 機器に接続する

HDMI 接続

AV 機器とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。

OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、「入力」から接続している HDMI 端子 (HDMI1 または HDMI2) を選択します。



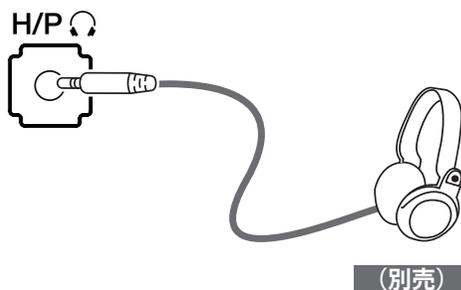
注意

- HDMI ロゴの付いた規格が保証された HDMI ケーブルをご使用ください。保証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピード HDMI ケーブル
 - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

外部機器に接続する

ヘッドホンを接続する

ヘッドホン端子 (ミニプラグ) に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。



ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L 型タイプ



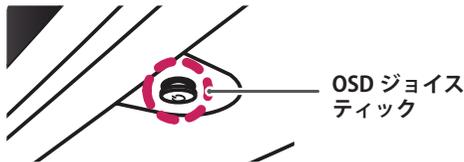
ストレートタイプ

- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。

詳細設定

メインメニューの表示

- 1 モニターの底面にある OSD ジョイスティックを押します。
- 2 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼)、左右 (◀/▶) に倒して各種設定を行います。
- 3 OSD ジョイスティックをもう一度押すとナビゲーション OSD が終了します。



| ボタン | メニューの状態 | 機能 |
|---|--------------------|---|
|  | ナビゲーション OSD 非表示時 | ナビゲーション OSD を表示します。 |
| | ナビゲーション OSD 表示時 | ナビゲーション OSD を終了します。 (長押しするとモニターの電源をオフにできます。) |
|  | ◀ ナビゲーション OSD 非表示時 | ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。 |
| | ◀ ナビゲーション OSD 表示時 | [Menu] に移動し、モニターの各種設定を行います。 |
| | ▶ ナビゲーション OSD 非表示時 | ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。 |
| | ▶ ナビゲーション OSD 表示時 | [入力] に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。 |
|  | ▲ ナビゲーション OSD 非表示時 | ナビゲーション OSD を表示します。 |
| | ▲ ナビゲーション OSD 表示時 | ゲーミングモード] に移動し、ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。 |
| | ▼ ナビゲーション OSD 非表示時 | ナビゲーション OSD を表示します。 |
| | ▼ ナビゲーション OSD 表示時 | モニターをオフにします。 |

ナビゲーション OSD の機能



| メインメニュー | 説明 |
|----------|-----------------------------|
| Menu | 設定メニューを表示します。 |
| ゲーミングモード | ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。 |
| 入力 | 表示させる入力端子を選択します。 |
| 画面オフ | モニターがオフになります。 |
| 終了 | メインメニューを終了します。 |

Ⓞ 長押し：画面オフ

ユーザー設定

OSD メニュー

- クイック設定

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと【クイック設定】のメニューにカーソルが移動します。
- 4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) で選択します。
- 5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 6 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



【クイック設定】の設定メニュー

| メニュー > クイック設定 | 説明 |
|---------------|---|
| 明るさ | 画面の明るさとコントラストを調整します。 ピクチャーモードを【ユーザー設定】以外に設定しているときは、コントラストの設定はできません。 |
| コントラスト | |
| 音量 | ヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。 ヒント <ul style="list-style-type: none"> • 音量はメニューが非表示のときに OSD ジョイスティックを右 (▶) に倒すと大きくなり、左 (◀) に倒すと小さくなります。 • 前 (▼) に倒すとミュートのオン/オフができます。 |
| 入力 | 各入力端子に接続されている機器を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。 |
| 画面サイズ | 表示する画面のサイズを変更します。 |
| | ワイド 映像ソースの解像度に関係なく画面全体に表示します。 |
| | オリジナル 映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。 |

ヒント

- 映像が推奨解像度で表示されているときは、設定メニューの画像サイズをワイド、オリジナルどちらを設定しても表示は変わりません。
- インターレース表示の場合は、画面サイズは変更できません。

- 画質

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[画質] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [画質] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[画質] の設定メニュー

| メニュー > 画質 | 説明 | |
|-----------|--|---|
| ピクチャーモード | ユーザー設定 | [画像調整] で設定した色合いを表示します。 |
| | ブルーライト低減モード | 画面表示を紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にした場合には、OSD メニューで [明るさ] の調節ができます。 |
| | フォト | 写真の閲覧に適した画質を表示します。 |
| | シネマ | 動画の閲覧に適した画質を表示します。 |
| | 自動輝度調整 1 | このモードは、暗い環境での作業に合わせて明るさを最適なレベルに調整します。 |
| | 自動輝度調整 2 | このモードは明るさを [自動輝度調整 1] より低いレベルに設定します。 |
| | 色覚調整 | P 型及び D 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。 |
| | FPS モード 1 | FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。 |
| | FPS モード 2 | ブラックスタビライザーの値が FPS モード 1 より強く設定されています。画面が暗い FPS ゲームに最適化されたモードです。 |
| | RTS モード | RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。 |
| | ユーザー設定 (ゲーム) | [ゲーム機能設定] で設定した値を適用します。 |
| | <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ピクチャーモードは、他の端子から DisplayPort に入力を切り替えたときに、映像が乱れたり、OS の解像度を変更されてしまう場合があります。 | |

| | | | | | |
|--|------------------------------|--|---|-----------------|-------|
| 画像調整 | SUPER RESOLUTION+ | High | 最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高品質な動画やゲームにも効果的です。 | | |
| | | Middle | Low と High の中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。 | | |
| | | Low | 滑らかで自然な画質に最適化して表示します。動きの遅動画や静止画像に効果的です。 | | |
| | | オフ | 超解像 をオフにします。 | | |
| | シャープネス | 画面のシャープさを調整します。 | | | |
| | ブラックレベル | モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。(HDMI 接続のみ) | | | |
| | | High | 映像信号の情報をそのまま表示します。 | | |
| | | Low | 暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。 | | |
| | HDMI ULTRA HD Deep Color | ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をサポートするデバイスに接続したときに鮮明な映像で表示します。 | | | |
| | | 4K@60 Hz サポートフォーマット ¹⁾ | | | |
| | | 解像度 | フレームレート (Hz) | 色深度 / クロマサンプリング | |
| | | | | 8ビット | 10ビット |
| | | 3840 x 2160 | 59.94 60.00 | YCbCr 4:2:0 | |
| | | | | YCbCr 4:2:2 | |
| | | | | YCbCr 4:4:4 | - |
| RGB 4:4:4 | | | | - | |
| 1) HDMI ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオンに設定したときに適用されます。 | | | | | |
| ヒント <ul style="list-style-type: none"> 接続されたデバイスは、ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をサポートしていない場合、機能が正常に動作しない場合があります。 問題が発生した場合は ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオフに設定してください。 | | | | | |
| DFC | 明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。 | | | | |

| | | | |
|-------------|-------------|---|--|
| ゲーム機能設定 | 応答速度 | <p>パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合、[Middle]を使用することをお勧めします。 動きの速い映像の場合、[High]を使用することをお勧めします。 [High]に設定すると、残像(オーバーシュート)が発生することがあります。 その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。</p> | |
| | | High | 画面の応答速度が高速になります。 |
| | | Middle | 画面の応答速度が中程度高速になります。 |
| | | Low | 画面の応答速度が少し高速になります。 |
| | | オフ | オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。 |
| | FreeSync | <p>AMD FreeSync™ テクノロジーは、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。 フレームレートが一定でない映像(ゲームなど)を表示したときに発生するティアリング(ちらつき)やスタッタリング(カクつき)を抑えることができます。</p> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> この機能を使用するためには、対応 APU を搭載した PC または GPU を搭載したグラフィックカードが必要です。 DisplayPort 接続のみ対応できます。 より詳細の情報は AMD のウェブサイトをご参照ください。http://www.amd.com/ja-jp/innovations/software-technologies/technologies-gaming/freesync ゲームタイトルや環境によって、画面にちらつきが発生することがあります。 | |
| | | 拡張 | [標準]よりも広域なりフレッシュレートで動作します。ただし、ゲームをプレイ中にちらつきが発生する場合があります。その場合は、[標準]に設定することをお勧めします。 |
| | | 標準 | FreeSync をこのモニターの標準的なりフレッシュレートに準ずる範囲で有効にします。 |
| | | オフ | FreeSync をオフにします。 |
| | | ブラックスタライザー | <p>見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、減らすと明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。</p> |
| カラー調整 | ガンマ | <p>ガンマ値を補正します。[ガンマ 0]に設定すると中間色が明るく、[ガンマ 2]に設定すると中間色を暗く表示されます。標準値は[ガンマ 1]です。</p> | |
| | 色温度 | ユーザー設定 | [赤]、[青]、[緑]で設定したお好みの画質を表示します。 |
| | | Warm (暖色) | 画面の色温度を暖色系(より赤い)に設定します。 |
| | | Medium (中間) | 画面の色温度を中間に設定します。 |
| | | Cool (寒色) | 画面の色温度を寒色系(より青い)に設定します。 |
| | 赤 | RGB 各色の強弱を手動で設定します。 | |
| | 緑 | | |
| | 青 | | |
| | 6色相環 | <p>6色相環(赤、緑、青、シアン、マゼンタ、黄)の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。</p> <p>*色合い:画面の色調を調整します。 *彩度:各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定すると色味を失いグレーに近い色合いになります。</p> | |
| リセット | | <p>色の設定を工場出荷時の初期設定に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。</p> | |

- 全般

- 1 OSD ジョイスティックを押して、メインメニューを表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して [全般] のアイコンを選択し、右 (▶) に倒すと [全般] のメニューにカーソルが移動します。
- 4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して選択します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。
- 6 OSD ジョイスティックで設定を行い、目的の設定に変更ができれば OSD ジョイスティックを押すと決定されます。



[全般] の設定メニュー

| メニュー > 全般 | 説明 | |
|---------------------|---|--|
| 言語 | OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。 | |
| SMART ENERGY SAVING | High | SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。 |
| | Low | SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を有効にして、消費電力を抑えます。 |
| | オフ | SMART ENERGY SAVING (スマート エナジーセービング) を無効にします。 |
| 電源 LED | OSD ジョイスティックの前にある電源ランプのオン/オフを切り替えます。 | |
| | オン | 電源ランプが自動でオンになります。 |
| | オフ | 電源ランプがオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一時点灯します。 |
| 自動スタンバイ | 一定時間画面に動きがないと、モニターを自動的にオフにする機能です。自動オフ機能の時間を設定できます ([オフ]、[4 時間後]、[6 時間後]、[8 時間後])。 | |
| DisplayPort 1.2 | DisplayPort 1.2 を有効または無効にします。 | |
| | ヒント <ul style="list-style-type: none"> • DisplayPort 入力端子に DisplayPort™ v1.2 を適用するかを設定します。グラフィックカードが v 1.2 に対応していない場合は、[使用しない] に設定してください。 • DisplayPort 1.2 が無効の時は、DisplayPort 端子のバージョンは v1.1 になります。また、10bit カラーの出力は使用できません。 • FreeSync がオンのときは、この設定は無効になります。 | |
| OSD ロック | OSD の設定可能な項目を制限します。 | |
| | オン | 設定項目に制限をかけます。オンにしても設定が可能な項目は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> • [クイック設定] > [明るさ] / [コントラスト] / [音量] / [入力] • [全般] > [OSD ロック] 上記以外の項目を設定するときは、[OSD ロック] をオフにしてください。 |
| | オフ | 使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。 |

ヒント

- [SMART ENERGY SAVING] を有効にすると、映像によってモニターの輝度が自動的に変わります。

- リセット

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[リセット] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [リセット] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。



[リセット] の設定メニュー

| メニュー>リセット | 説明 |
|--------------|---|
| 設定をリセットしますか？ | |
| リセット | 初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。 |
| 取消 | リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。 |

困ったとき

| 画面に何も表示されない。 | |
|--------------------------------|--|
| 画面に何も映らない | <ul style="list-style-type: none"> 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。 |
| 電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない | <ul style="list-style-type: none"> 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。 画面の設定が暗くなっている可能性があります。OSDメニューで明るさ、コントラストを調整してみてください。 |
| 電源ランプが点滅している | <ul style="list-style-type: none"> PCがスリープモードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PCの省電力モードを解除させてください。 PCの電源が入っているか確認してください。 |
| 画面に「OUT OF RANGE（範囲超過）」と表示される | <ul style="list-style-type: none"> PC（グラフィックカード）から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力されるOSの解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS上で適切な周波数または、解像度に設定してください。 |
| 画面に「NO SIGNAL」と表示される | <ul style="list-style-type: none"> 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PCまたはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSDジョイスティックを押してから右に倒して【入力】を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。 |

| 一部の OSD メニューの設定ができない | |
|----------------------|--|
| OSD で設定できない項目がある | <ul style="list-style-type: none"> OSDがロックされています。【Menu】>【全般】の順に選択し、【OSD ロック】を【オフ】に設定します。 |

| 画面に残像が生じる | |
|--------------------|--|
| モニターの電源を切っても残像が見える | <ul style="list-style-type: none"> 静止画映像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 同一の映像を長時間使用する場合は、OSでスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。 |

| 画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される。 | |
|---------------------------|---|
| 画面がちらつく | <ul style="list-style-type: none"> 選択した解像度が HDMI 1080i 60/50 Hz（インターレース）の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を 1080P または推奨解像度に変更してください。 |

ヒント

- 垂直周波数**：映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。1秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュレート」と呼びます。単位は Hz です。
- 水平周波数**：横線 1本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。1秒間で表示される横線の本数は、1を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位は kHz です。

ヒント

- [コントロールパネル]>[画面]>[設定]の順に選択して、グラフィックカードの解像度または周波数がモニターの許容範囲にあるかどうかを確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。
- グラフィックカードを推奨される（最適な）解像度に設定しないと、文字がぼやけたり、画面がかすれたり、表示画像が表示領域からはみ出したり、表示位置がずれたりすることがあります。
- 調整の手順は、お使いのコンピュータまたはオペレーティングシステムによって異なる場合があります。また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、コンピュータまたはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。
- グラフィックカードによっては、解像度 3840 x 2160 をサポートしていない場合があります。この解像度を表示できない場合は、グラフィックカードのデバイスドライバを最新に更新するか、コンピュータまたはビデオカードのメーカーにお問い合わせください。

表示色が適切に表示されない。

| | |
|----------------|---|
| 色が正常に表示されない | <ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 • グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してください。※ グラフィックカードの確認をする際は必ず PC の電源をコンセントから抜いて確認してください。 • [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] (OS によって異なります) から、OS 上の表示色を 24bit または 32bit の True Color に設定してください。 |
| 画面上に小さな点が表示される | <ul style="list-style-type: none"> • 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け（ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点）が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。 |

音声が出力されない

| | |
|----------------------------|---|
| ヘッドホン端子に接続した音声機器に音声が出力されない | <ul style="list-style-type: none"> • ヘッドホン端子正常に接続されていることを確認してください。 • OSD ジョイスティックで音量を確認し、調整してください。(17 ページまたは 18 ページ) • PC のオーディオの出力先を、使用中のモニターに設定します。Microsoft Windows で [コントロールパネル]>[ハードウェアとサウンド]>[サウンド]の順に選択して、モニターを既定のデバイスとして設定します。 • Windows や PC の再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。 |
|----------------------------|---|

仕様

24UD58

| | | |
|---------------|---|--|
| LCD 画面 | タイプ | フラットパネルアクティブマトリクス TFT LED LCD アンチグレア コーティング |
| | ピクセルピッチ | 0.1369 mm x 0.1369 mm |
| 解像度 | 最大解像度 | 3840 x 2160 @ 60 Hz |
| | 推奨解像度 | 3840 x 2160 @ 60 Hz |
| 映像信号 | 水平周波数 | 30 kHz ~ 135 kHz |
| | 垂直周波数 | 56 Hz ~ 61 Hz |
| 入力端子 | HDMI IN1, HDMI IN2, DisplayPort(DP) IN, H/P(Headphone) OUT | |
| 電源入力 | AC 100 V ~ 50/60 Hz 1.2 A | |
| 消費電力 (標準) | オンモード: 26.8 W 標準 (ENERGY STAR® 標準) * 35 W 標準 (出力条件) ** スリープモード ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.3 W | |
| 環境条件 | 動作条件 | 温度: 0° C ~ 40° C、湿度: < 80% |
| | 保管条件 | 温度: -20° C ~ 60° C、湿度: < 85% |
| 寸法 | モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行) | |
| | スタンド装着時 | 553.7 mm x 420.5 mm x 202.2 mm |
| | スタンドなし | 553.7 mm x 333 mm x 60.8 mm |
| 重量 (パッケージを除く) | 4.0 kg | |

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費量は、ENERGY STAR® テスト標準に準じて測定されます。

** オンモードの電力消費は、LG Electronics の試験規格 (最大解像度で白を画面全体に出力した状態) で測定されます。

仕様

27UD58

| | | |
|---------------|---|--|
| LCD 画面 | タイプ | フラットパネルアクティブマトリクス TFT LED LCD アンチグレア コーティング |
| | ピクセルピッチ | 0.1554 mm x 0.1554 mm |
| 解像度 | 最大解像度 | 3840 x 2160 @ 60 Hz |
| | 推奨解像度 | 3840 x 2160 @ 60 Hz |
| 映像信号 | 水平周波数 | 30 kHz ~ 135 kHz |
| | 垂直周波数 | 56 Hz ~ 61 Hz |
| 出力端子 | HDMI IN1, HDMI IN2, DP(DisplayPort) IN, H/P(Headphone) OUT | |
| 電源入力 | AC 100 V ~ 50/60 Hz 1.5 A | |
| 消費電力 (標準) | オンモード: 29.5 W 標準 (ENERGY STAR® 標準) * 37 W 標準 (出力条件) ** スリープモード ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.3 W | |
| 環境条件 | 動作条件 | 温度: 0° C ~ 40° C、湿度: < 80% |
| | 保管条件 | 温度: -20° C ~ 60° C、湿度: < 85% |
| 寸法 | モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行) | |
| | スタンド装着時 | 632.5 mm x 463.5 mm x 202.2 mm |
| | スタンドなし | 632.5 mm x 375.9 mm x 61.3 mm |
| 重量 (パッケージを除く) | 5.6 kg | |

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費量は、ENERGY STAR® テスト標準に準じて測定されます。

** オンモードの電力消費は、LG Electronics の試験規格 (最大解像度で白を画面全体に出力した状態) で測定されます。

工場サポートモード (Preset Mode, PC)

HDMI

| 表示モード (解像度) | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | 極性 (H/V) | 備考 |
|-------------|-------------|------------|----------|---|
| 640 x 480 | 31.469 | 59.94 | -/- | |
| 800 x 600 | 37.879 | 60.317 | +/+ | |
| 1024 x 768 | 48.363 | 60 | -/- | |
| 1152 x 864 | 54.347 | 60.05 | +/+ | |
| 1280 x 720 | 45 | 60 | +/+ | |
| 1280 x 1024 | 63.981 | 60.02 | +/+ | |
| 1600 x 900 | 60 | 60 | +/+ | |
| 1920 x 1080 | 67.5 | 60 | +/- | |
| 2560 x 1440 | 88.79 | 59.95 | +/- | |
| 3840 x 2160 | 67.5 | 30 | +/- | |
| 3840 x 2160 | 135 | 60 | +/- | HDMI ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオンに設定する場合。 |

DisplayPort

| 表示モード (解像度) | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | 極性 (H/V) | 備考 |
|-------------|-------------|------------|----------|----|
| 640 x 480 | 31.469 | 59.94 | -/- | |
| 800 x 600 | 37.879 | 60.317 | +/+ | |
| 1024 x 768 | 48.363 | 60 | -/- | |
| 1152 x 864 | 54.347 | 60.05 | +/+ | |
| 1280 x 720 | 45 | 60 | +/+ | |
| 1280 x 1024 | 63.981 | 60.02 | +/+ | |
| 1600 x 900 | 60 | 60 | +/+ | |
| 1920 x 1080 | 67.5 | 60 | +/- | |
| 2560 x 1440 | 88.79 | 59.95 | +/- | |
| 3840 x 2160 | 66.66 | 30 | +/- | |
| 3840 x 2160 | 133.32 | 60 | +/- | |

HDMI タイミング (映像)

| 工場サポートモード (プリセットモード) | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | 備考 |
|----------------------|-------------|------------|---|
| 480p | 31.5 | 60 | |
| 720p | 45.0 | 60 | |
| 1080p | 67.5 | 60 | |
| 2160p | 135 | 60 | HDMI ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオンに設定する場合。 |

電源 LED

| モード | LED の色 |
|---------|--------|
| オンモード | 白色点灯 |
| スリープモード | 白く点滅 |
| オフモード | オフ |



本製品に搭載された GPL、LGPL、MPL およびその他のオープンソースライセンスの下で開発されたソースコードを取得するには <http://opensource.lge.com> を参照してください。ソースコードに加えて、すべての参照許可の条件、保証の免責事項と著作権通知をダウンロードできる。LG 電子は、opensource@lge.com に送信する電子メールの要請によって CD-ROM でオープンソースコードの有料配布(たとえばメディアの料金、輸送料金と取り扱いコスト)を提供する。この申し込みは、あなたが製品を購入した日付から 3 年有効である。

この機器は家庭用電気製品の EMC 要件(クラス B)を満たしており、家庭使用向けです。この機器はすべての地域で使用できます。取扱説明書(CD)をよく読み、すぐに参照できるようにしてください。製品に貼付けられたラベルには、技術サポート情報が記載されています。

モデル _____
シリアル _____

ENERGY STAR is a set of power-saving guidelines issued by the U.S.Environmental Protection Agency(EPA).



As an ENERGY STAR Partner LGE U. S. A.,Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.

Refer to ENERGY STAR.gov for more information on the ENERGY STAR program.